

大阪府景気観測調査結果

平成30年4月～6月期

大阪産業経済リサーチセンター

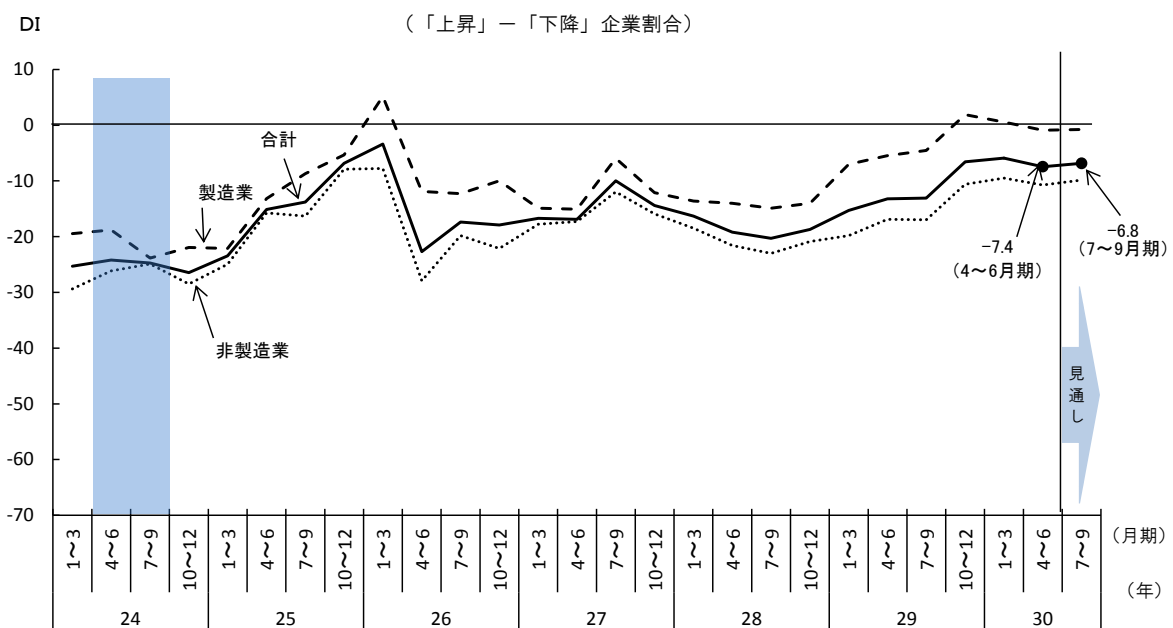
《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/aid/sangyou/keikikansoku.html> 》

大阪府商工労働部（大阪産業経済リサーチセンター）では、府内企業を対象として四半期毎に、大阪市と協力して景気観測調査を実施しております。平成30年4～6月期の調査結果の概要は次のとおりです。

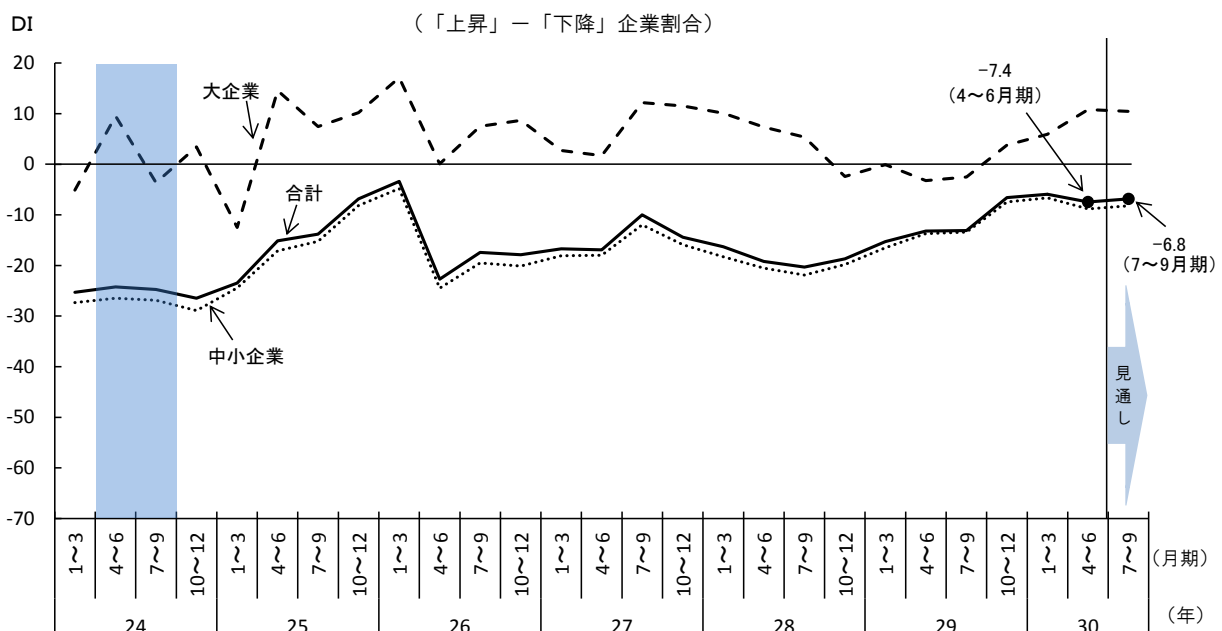
[景気は、緩やかな拡大基調にあるが、やや一服感]

1. 今期の業況判断DIは製造業・非製造業ともに悪化したことから、全産業では7期ぶりに低下した。

業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、製造業・非製造業別）

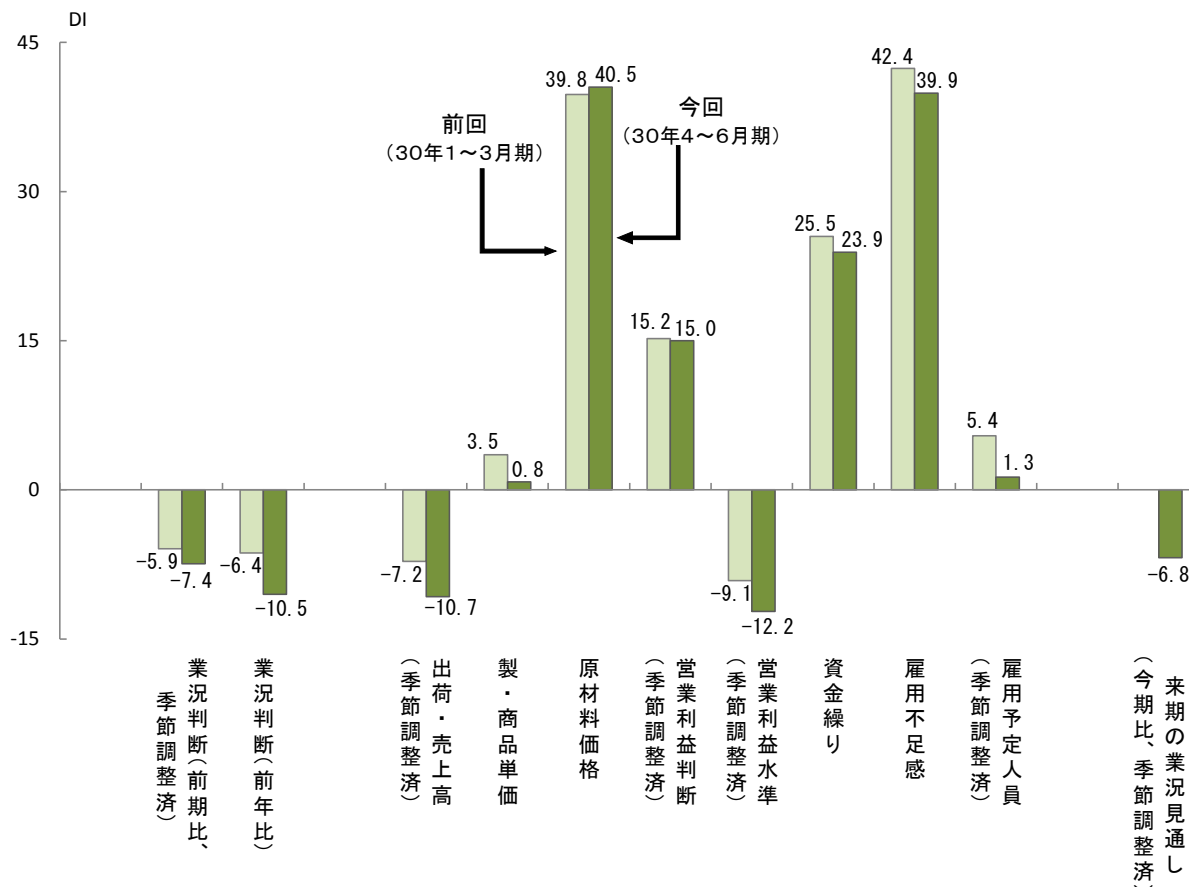


業況判断DIの推移（前期比、季節調整済、大企業・中小企業別）



2. 主な項目のD Iをみると、営利利益判断こそ前期比とほぼ同水準を維持したものの、出荷・売上高D Iおよび営業利益水準D Iのマイナス幅がやや拡大し、雇用不足感も前年比で減少するなど、緩やかな拡大基調にやや一服感がみられる。

主な項目のD I



前回調査比	▲ 1.5	▲ 4.1	▲ 3.5	▲ 2.7	0.7	▲ 0.2	▲ 3.1	▲ 1.6	▲ 2.5	▲ 4.1
-------	-------	-------	-------	-------	-----	-------	-------	-------	-------	-------

※D Iは「上昇又は増加等の企業割合(%)」から「下降又は減少等の企業割合(%)」を差し引いたもので、プラスは上昇・増加・黒字基調・順調等の企業割合が上回り、マイナスは下降・減少・赤字基調・窮屈等の企業割合が上回ったことを示す。

3. 30年7~9月期の業況D Iは、全体ではマイナスとなっている。

業況判断D Iの推移

年	28				29				30		
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9
製造業	-13.6	-14.0	-14.9	-14.0	-7.0	-5.5	-4.6	1.9	0.6	-0.9	-0.8
非製造業	-18.5	-21.6	-23.0	-20.9	-19.8	-16.9	-17.0	-10.6	-9.5	-10.7	-9.8
大企業	10.1	7.3	5.4	-2.4	-0.1	-3.2	-2.5	3.8	5.9	10.8	10.4
中小企業	-18.3	-20.5	-21.9	-19.8	-16.5	-13.7	-13.4	-7.5	-6.7	-8.8	-8.2
合計	-16.3	-19.2	-20.3	-18.7	-15.3	-13.2	-13.1	-6.6	-5.9	-7.4	-6.8

来期見通し